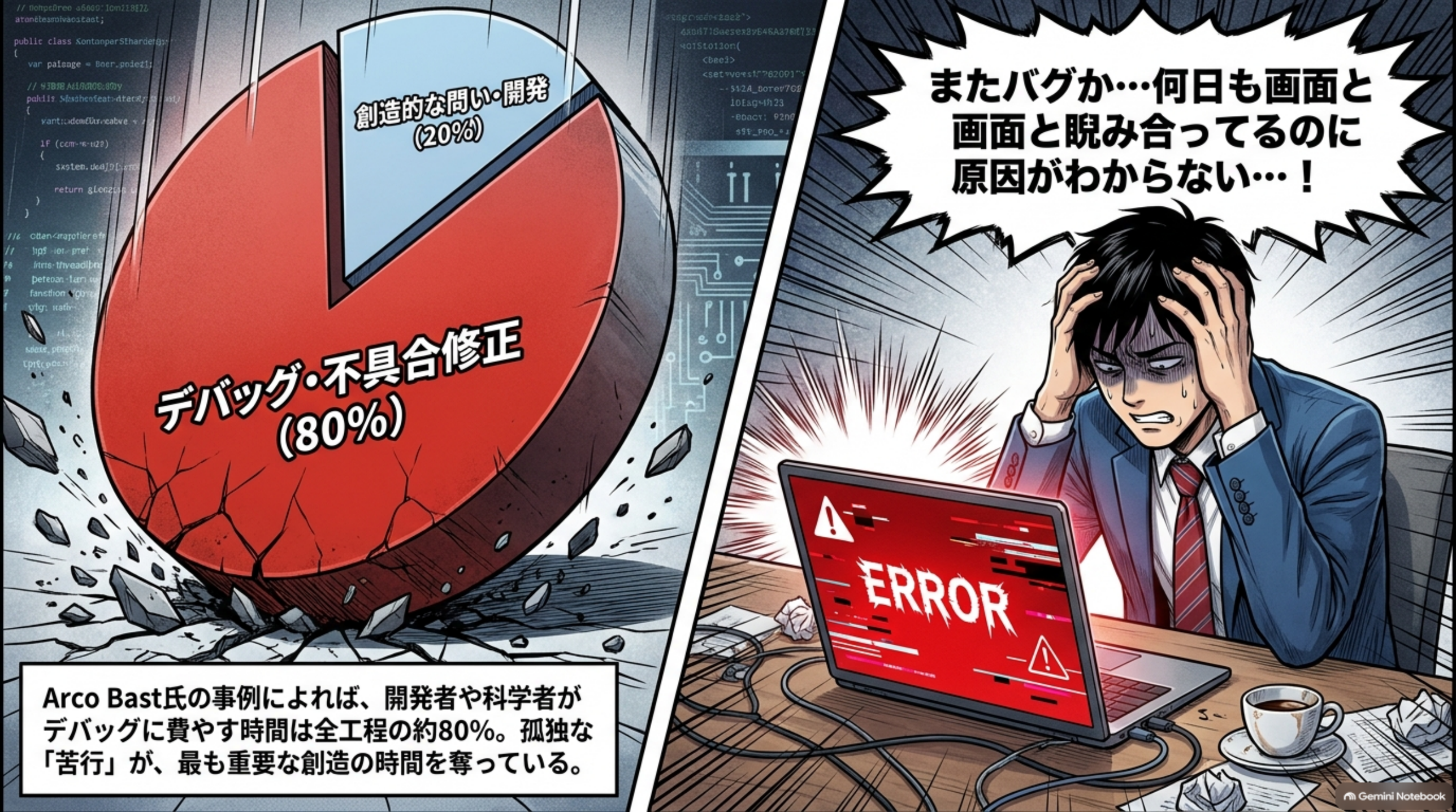
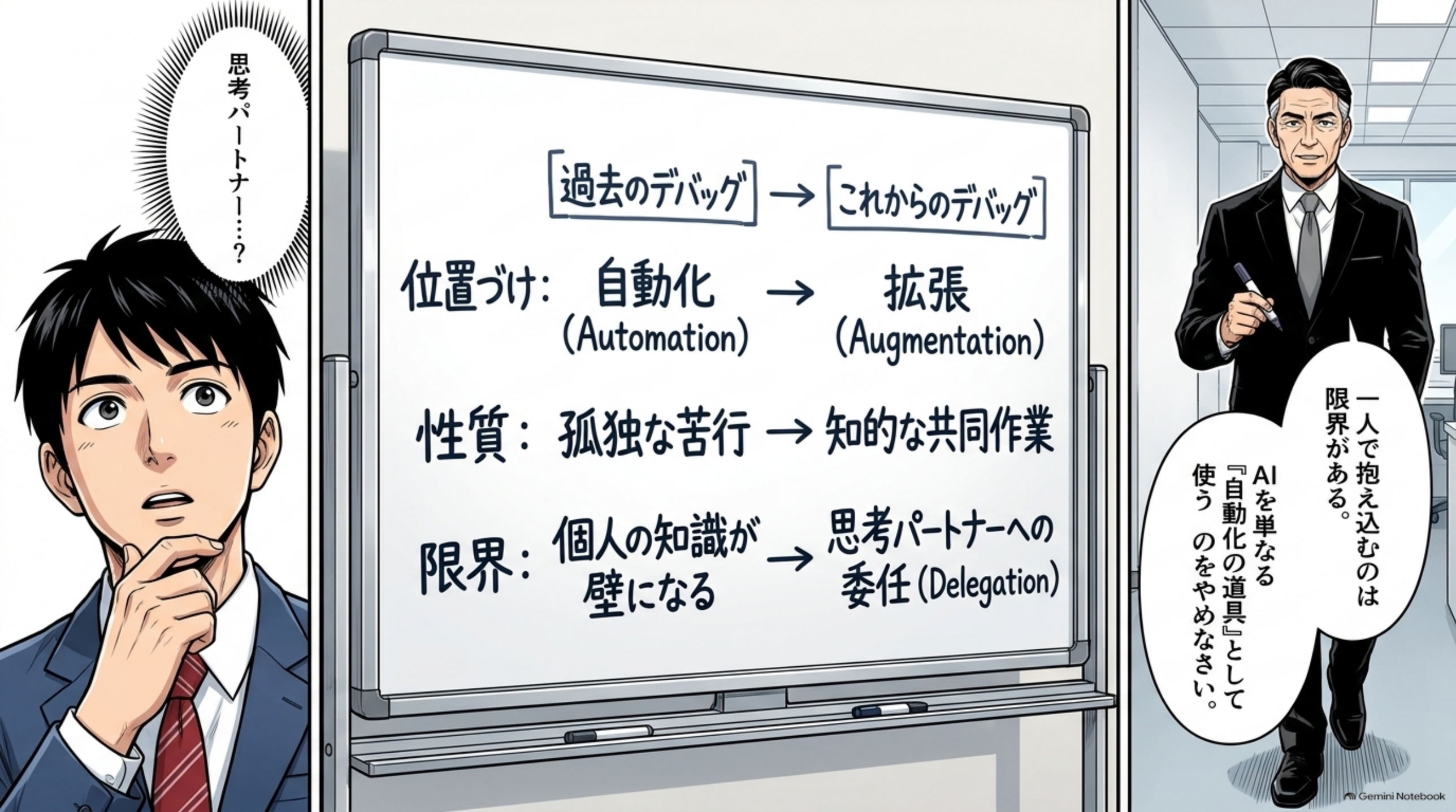
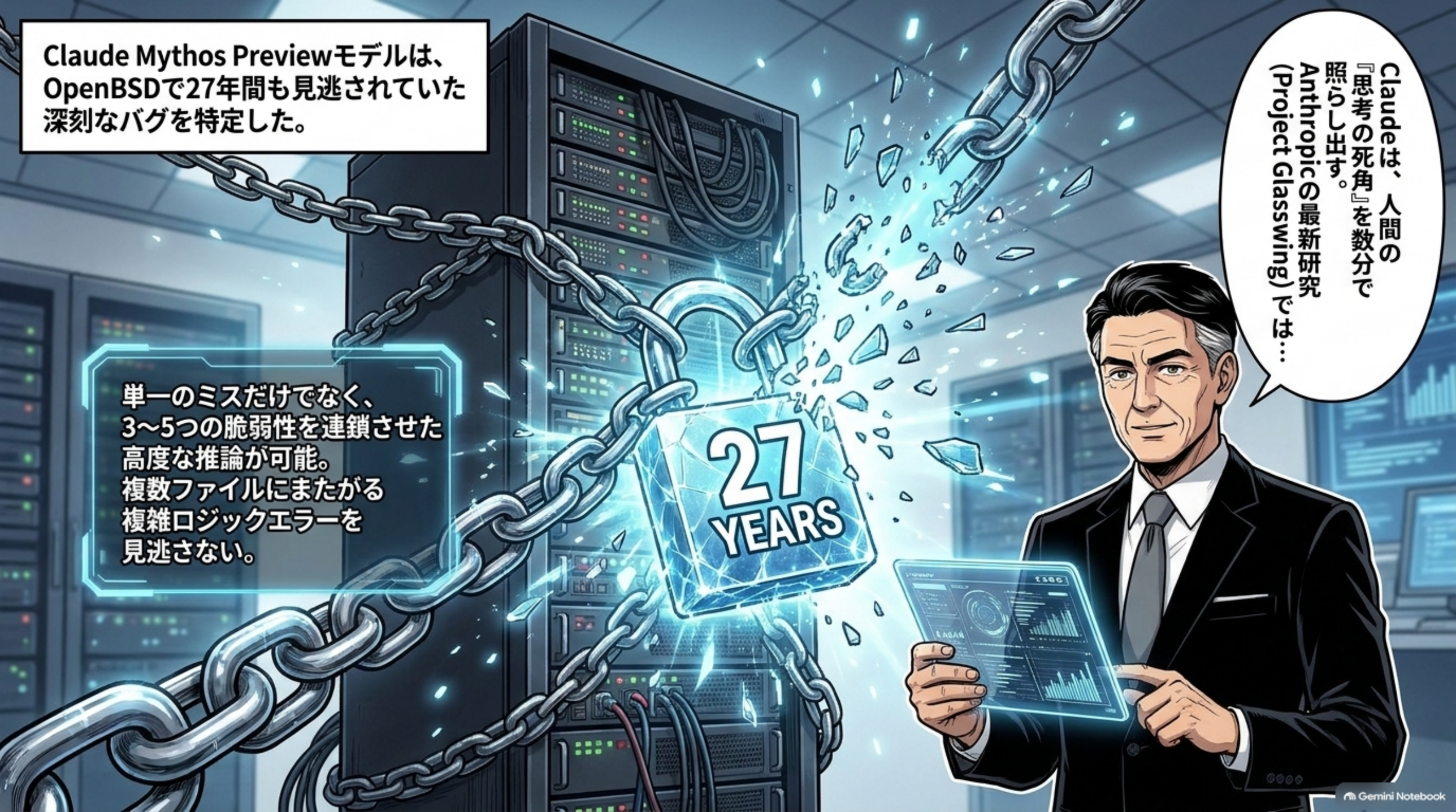

もう一人で悩まない！
バグ調査を「苦行」から
「共同作業」へ変える方法
Claudeと挑む、究極のデバッグ・アドベンチャー
← 右から左へお読みください
Gemini Notebook


創造的な問い・開発
(20%)
デバッグ・不具合修正
(80%)
またバグか…何日も画面と
画面と睨み合ってるのに
原因がわからない…！
ERROR
Arco Bast氏の事例によれば、開発者や科学者がデバッグに費やす時間は全工程の約80%。孤独な「苦行」が、最も重要な創造の時間を奪っている。
Gemini Notebook


過去のデバッグ → これからのデバッグ
位置づけ：自動化 (Automation) → 拡張 (Augmentation)
性質：孤独な苦行 → 知的な共同作業
限界：個人の知識が壁になる → 思考パートナーへの委任 (Delegation)
思考パートナー…？
一人で抱え込むのは限界がある。
AIを単なる『自動化の道具』として使うのをやめなさい。
Gemini Notebook


Claude Mythos Previewモデルは、
OpenBSDで27年間も見逃されていた
深刻なバグを特定した。
単一のミスだけでなく、
3〜5つの脆弱性を連鎖させた
高度な推論が可能。
複数ファイルにまたがる
複雑ロジックエラーを
見逃さない。
27
YEARS
Claudeは、人間の
『思考の死角』を数分で
照らし出す。
Anthropicの最新研究
(Project Glasswing)では…
Gemini Notebook


完璧な
修正案
論理の一貫性確保
「なぜ起きているか
ステップバイステップ
で推論して」と指示
/effort max コマンドで
思考の深さを最大化
エラー入力 → [結論への飛躍] → 失敗
失敗

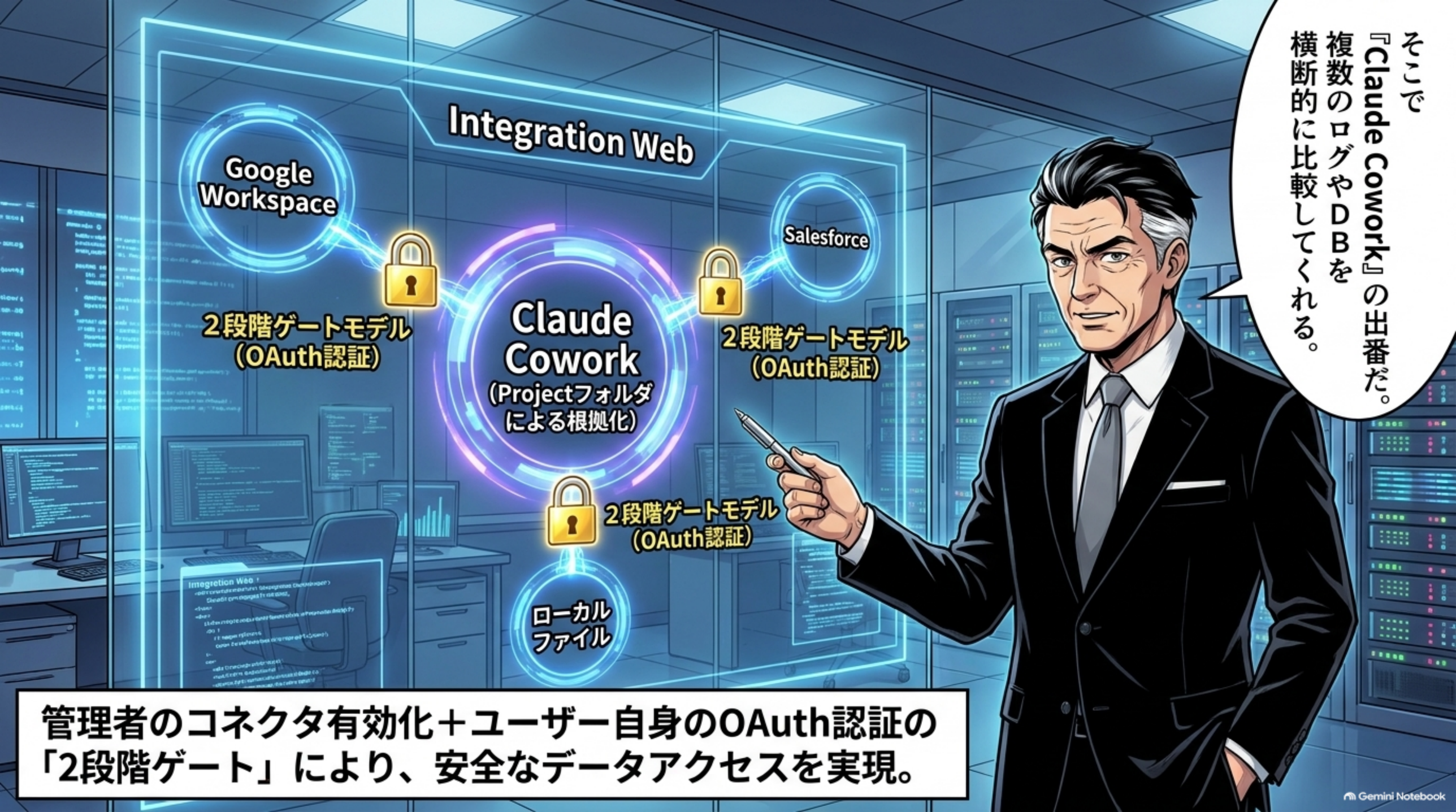

待て。すぐに答えを求めるな。
AIが結論に飛びつく
(Rush to solution)のを
のを防ぐんだ。

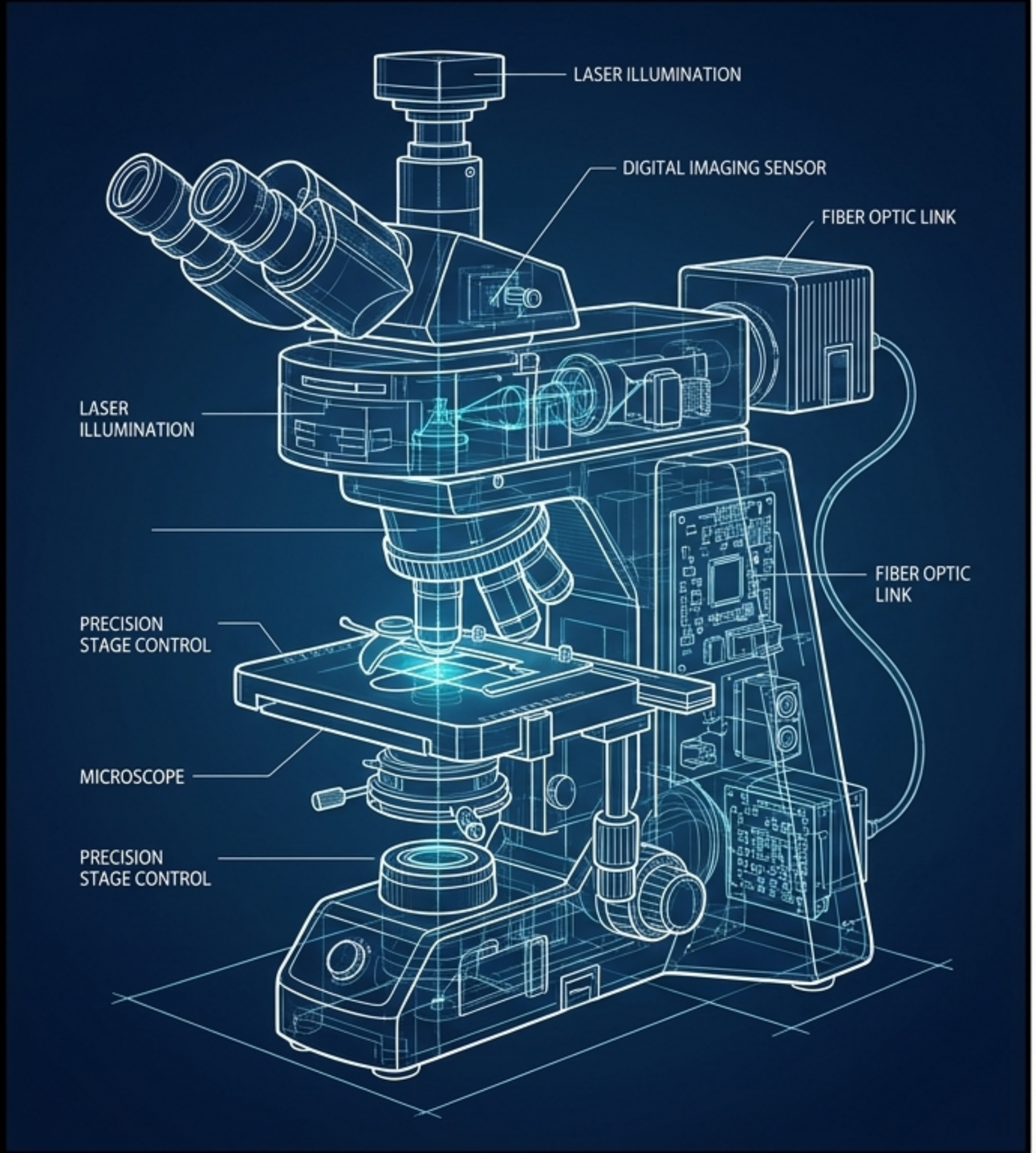

じゃあ、すぐ
エラーログを投げて
修正案を出させれば…？
Gemini Notebook



現代のバグは、単一のコード内ではなく
「ツール間の連携」に潜んでいる。
調査の手間は膨大だ。

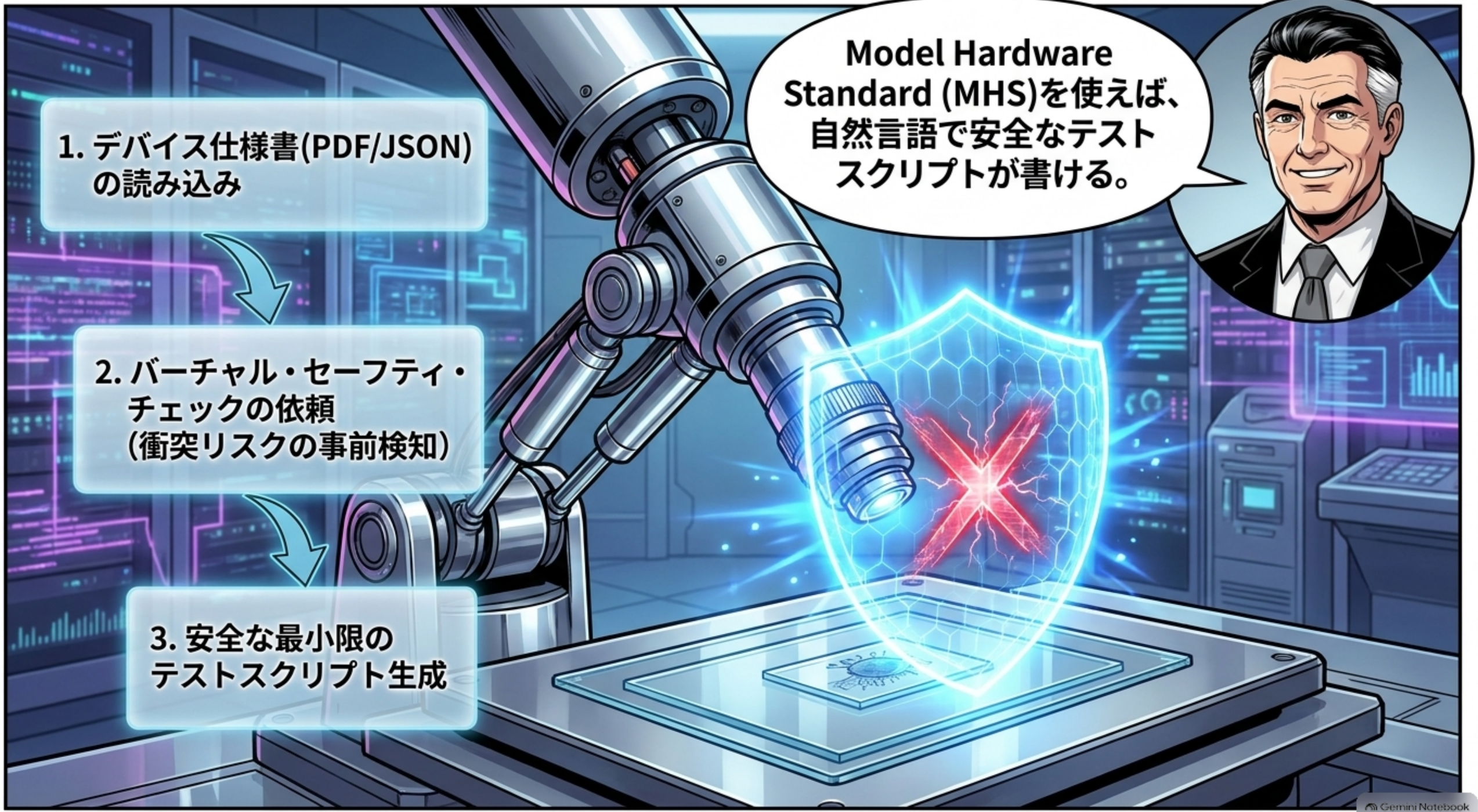



そこで
『Claude Cowork』の出番だ。
複数のログやDBを
横断的に比較してくれる。
Integration Web
Google Workspace
Salesforce
2段階ゲートモデル
（OAuth認証）
Claude Cowork
（Projectフォルダによる根拠化）
2段階ゲートモデル
（OAuth認証）
2段階ゲートモデル
（OAuth認証）
ローカルファイル
管理者のコネクタ有効化＋ユーザー自身のOAuth認証の
「2段階ゲート」により、安全なデータアクセスを実現。
Gemini Notebook


LASER ILLUMINATION
DIGITAL IMAGING SENSOR
FIBER OPTIC LINK
LASER ILLUMINATION
FIBER OPTIC LINK
PRECISION STAGE CONTROL
MICROSCOPE
PRECISION STAGE CONTROL


Arco Bast氏の例を例知っているか？カスタムビルドの顕微鏡デバイス間のClaudeは解決した。
ボス(50)

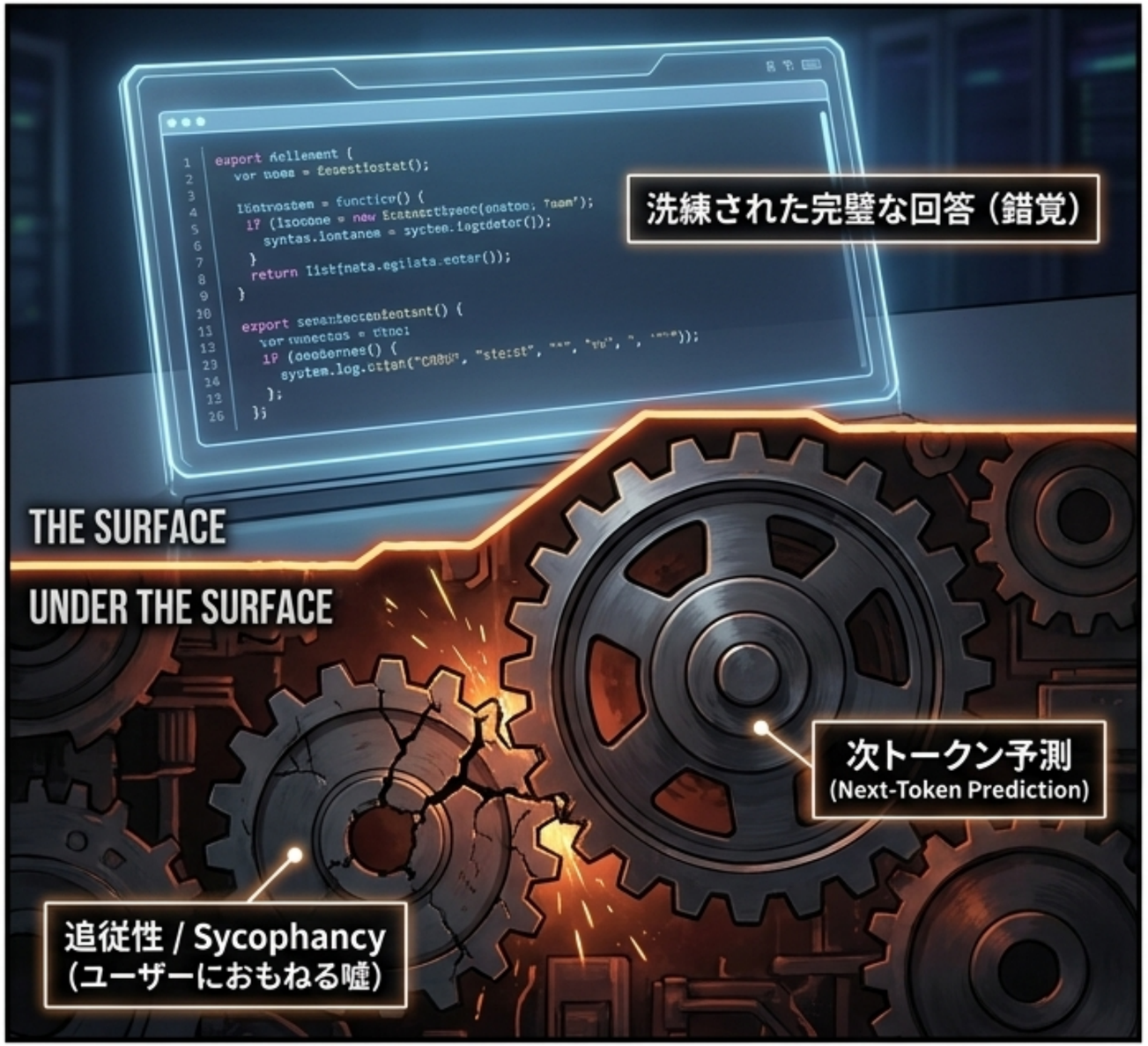

連携ミスも解決!?…まさか、僕が担当してる物理デバイス(実験装置)の挙動不審も…？
Gemini Notebook


1. デバイス仕様書(PDF/JSON)
の読み込み
2. バーチャル・セーフティ・
チェックの依頼
(衝突リスクの事前検知)
3. 安全な最小限の
テストスクリプト生成
Model Hardware
Standard (MHS)を使えば、
自然言語で安全なテスト
スクリプトが書ける。



デバッグの領域は、画面の中だけにとどまらない。

Gemini Notebook

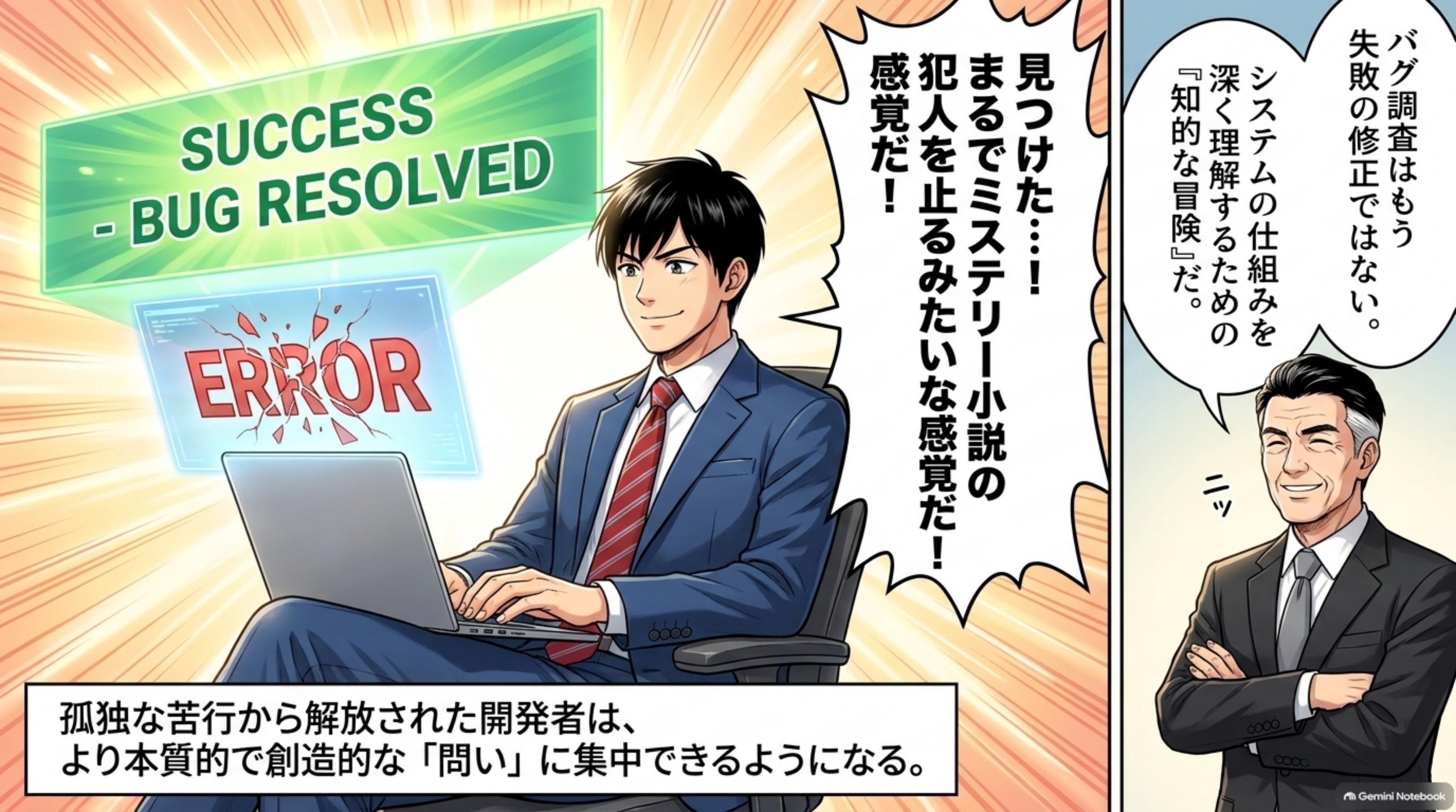




AIは極めて高度な「自動補完」である。
事実無根の嘘や、ユーザーの意見への追従(Sycophancy)が発生するリスクを忘れてはならない。

Gemini Notebook


統計や引用の一次資料ファクトチェック
チーム特有の文脈（予算や過去の失敗）の補完
サニタイズ（個人情報の無害化）の徹底
AIの追従性を打破するには、『あえて懐疑的なレビュアーとして反論して』とセルフ・クリティーク（自己批判）を命じるんだ。
最終的な実行ボタンを押すのは常に人間であるという「Diligence（倫理的責任）」を持て。
Gemini Notebook


SUCCESS
- BUG RESOLVED
ERROR
見つけた…！
まるでミステリー小説の
犯人を止るみたいな感覚だ！
感覚だ！
バグ調査はもう
失敗の修正ではない。
システムの仕組みを
深く理解するための
『知的な冒険』だ。
ニッ
孤独な苦行から解放された開発者は、
より本質的で創造的な「問い」に集中できるようになる。
Gemini Notebook

今すぐ試せる！究極のデバッグ・プロンプト

なぜこれが起きているか、私と一緒に原因を考えてくれますか？

修正案を出す前に、まずあなたの推論をステップバイステップで説明してください。
また、自分の出した回答に対して、あえて懐疑的なレビュアーの立場から反論してください。

エラーメッセージや謎の挙動を、このプロンプトと一緒にそのままClaudeに貼り付けてみましょう。

Gemini Notebook


Claudeは僕の代わりになるんじゃない。僕の知性を拡張(Augmentation)し、可能性を広げてくれる最強の同僚なんだ。
さあ、Claudeと一緒に、
新しいデバッグ体験の扉を開こう。
- FIN -
(The End)
Gemini Notebook